

授業科目名 <英訳>		解析計画実習 Health Data Processing Laboratory			担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 准教授 寒水 孝司 医学研究科 教授 佐藤 俊哉 厚生労働省 森 和彦 医薬品医療機器総合機構 安藤 友紀 同志社大学 大森 崇				
配当 学年	専門職	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 後期	曜時限	火3,4	授業 形態	実習	使用 言語	日本語
[授業の概要・目的]											
<ul style="list-style-type: none"> ・疫学研究・臨床研究を実施する上で必要となる研究計画書や解析計画書を作成するための技法を、実習を通じて検討します。 ・各種研究ガイドラインや倫理指針の内容をグループで検討・発表します。 ・統計ソフトJMPを用いて「交絡調整の方法」で講義した内容に関する実データを解析します。 ・新医薬品承認審査の資料を用いて、新医薬品の審査を体験し、グループで検討した内容を発表します。 ・課題研究を実施する際の解析計画書を作成し、その内容を発表します。 ・履修条件に注意してください。 <p>【少人数の班に分かれた実習】</p>											
[到達目標]											
<ul style="list-style-type: none"> ・各種研究ガイドライン、倫理指針の内容を理解できる ・統計解析ソフトJMPを用いた層別解析、回帰モデルが実行でき、結果を解釈できる ・新医薬品承認申請の資料を読み、新医薬品の審査を体験する ・課題研究の解析計画書を作成する 											
[授業計画と内容]											
第1回 10月6日 ガイドライン・倫理指針実習1 第2回 10月13日 ガイドライン・倫理指針実習2 発表会 第3回 10月20日 データのチェックと集計表の作成 第4回 10月27日 標準化リスク比とMantel Haenszelリスク比の計算 第5回 11月10日 平均値の比較 第6回 11月17日 回帰分析 第7回 11月24日 ロジスティック回帰 第8回 12月1日 新医薬品の審査実習1 第9回 12月8日 新医薬品の審査実習2 第10回 12月15日 新医薬品の審査実習3 発表会 第11回 12月22日 予備日 第12回 1月5日 生存時間データの解析 第13回 1月12日 解析計画書作成1 第14回 1月19日 解析計画書作成2 第15回 1月26日 解析計画書作成3 発表会											
----- 解析計画実習(2)へ続く ↓ ↓ ↓ -----											

解析計画実習(2)

[履修要件]

MPH選択・MCR推奨選択

前期MPH選択科目「医療統計学実習」を履修済みであること

[成績評価の方法・観点及び達成度]

- ・レポート課題
- ・班および個人による発表

[教科書]

『医療統計学 配布資料』
『医療統計学実習 配布資料』
『交絡調整の方法 配布資料』

[参考書等]

(参考書)

[授業外学習（予習・復習）等]

前期MPH選択科目「医療統計学実習」

(その他（オフィスアワー等）)

統計ソフトJMPがインストールされたノートパソコンを持参してください。JMPは医学研究科の大学院生であれば利用できます（個人のパソコンにインストールできます）。利用申請等については<http://www.med.kyoto-u.ac.jp/software/JMP/>を参照してください。ノートパソコンを持参できない方には、パソコンを貸与しますので、科目責任者に事前に連絡してください。
人間健康科学系専攻学生の受講可否：可

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。